

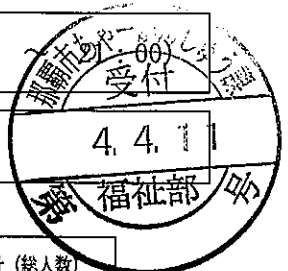
小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月29日(17:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 10名



◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	人	人	15人

前回の改善計画
 新規利用者の気づいた点を、新規利用者情報シートに記入するようにし、フェイスシートに記載されていない情報を記入する。その際、記入した職員の名前も表示。2週間経過ミーティング(終礼)を行い、月に1度の全体ミーティングでは、支援方法や内容の確認を行い、より良いケアに繋げていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・気づいた事は毎日の終礼時に、話し合い申し送りに記載している。
 ・2週間経過後のミーティングは、来ている方と来ていない方があり、主に1か月に1度のミーティングで話し合う事が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	10	1		15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	10			15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	9	6			15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	9	1		15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ・新規利用者への積極的に声掛けを行い、緊張や不安が無いように話しやすい雰囲気を作っている。
 ・ケアマネを中心に、ミーティングや終礼の中で新規利用者の情報やご家族様の要望を把握し、初期サービスの提供を行っている。
 ・家族の意向はサービス担当者会議の要点を閲覧して把握している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・2週間経過ミーティングを終礼で実施していない。(日々の業務に追われてしまい)
 ・口頭のみ情報交換があり、情報シートへの記載もれがある、または記載が少ない。
 ・家族の不安を受け止める関係性が、十分に出来ていない。
 ・家族が要望するサービスに十分に答えられていない。本人の必要としている支援(個別ケア)が出来ていない事が多い。
 ・フェイスシートに目を通す前に職員からの情報を頼りにしている。(情報に目を通す時間がなかった)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・利用開始前のフェイスシート確認と終礼時に新規利用者の情報の確認を行う。
 ・気づいたことは、その都度気づいた職員が経過支援に記録し、終礼で報告、周知する。
 ・月に1度のミーティングで話し合い、支援方法の確認を行う。

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年9月29日(17:30～21:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	8人	3人	人	15人

前回の改善計画	利用者それぞれの身体機能を把握し、できることへの支援を、担当職員を中心に行う。当日リーダーとなる職員が、リハビリを行う利用者を把握して、他の職員に声掛け時間を調整して取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー以外の職員も、積極的に関わり支援を行えている。 ・その日の状態を確認しながら、実施出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	13			15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	14			15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		13	2		15
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	9	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の目標に添った支援は行っている。状態に応じてミニカンファレンスでの変更の取り組みも出来ている。 ・利用者の情報提供書や毎回のモニタリングを確認し、常に最新の情報、目標を把握することに努めている。 ・関わった内容をミーティング等を通して、次の対応に活かせるようにしている。 ・体調不良時の確認記録も行っており、実行できなかった内容も記録している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリの振り返りが無い。リハビリ実施の時間が大まかになっている。 ・利用者の「～したい」という声に対応しているつもりになっている時もある。(利用者はもっと関わってほしいと思っているのではないか?) ・個人レッスンのようなリハビリ的な所がただあり、全体の3分の1が参加。全員が楽しめる身体機能リハビリが出来ていない。 ・本人が必要としている支援よりも、家族が必要としている支援の関わりを優先されてしまう事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の身体機能(ADL)が低下しないように、生活リハビリ(歩行、立位、発語等)を意識して実施する。 	

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和3年9月29日(17:30 ~ 21:00)
------------------	------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー 10名
------------	----------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		10人	5人		15人

前回の改善計画	「以前の暮らし」について、担当が作成途中(10個未満)でも、1か月を目安に一度回覧を行い、担当以外の職員も情報があれば記入していく。また、夜勤帯の情報として、必要なことは口頭での送り以外に申し送りノートに記入し、職員間の共有に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・「以前の暮らし」について、新規利用者の情報は作成できていない。夜勤の情報は、口頭での申し送り、経過支援への記録は行えているが、ノートへの記載は出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		7	8		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	8			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	12	2		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9	2		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	12	2		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況に合わせた食事や入浴、排泄等が良く出来ている。 ・当日のバイタルや送迎時の家族から情報等を元に対応している。本人の体調に合わせて、代替ケア(入浴⇒清拭)が行われている。 ・利用者の会話などから体調や気持ちの変化に気づいた時、相談し対応できるように、職員間で連携が取れている ・本人との会話から、以前の暮らし方を引き出す事が出来ている。皮膚状態やバイタルの変化等に異変がある時は、看護師に報告し対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤帯での気づいた事が、職員間で共有されていない。申し送りノートに記載がない。 ・新規利用者の以前の暮らし方の情報が少ない。 ・本人の出来る事まで職員が手を貸してしまう。共有は行えているが、即時に支援は行えていない。 ・利用者の辿った人生や経験の把握、声にならない声を言語化出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・「以前の暮らし」について、再度担当職員が作成を行い、それを元にケアの幅を広げていく。また、利用者の「出来ること」と「出来たこと」を終礼ノートに書き出し、情報共有としてケアに繋げていく。 	

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月29日(17:30～21:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	4人	1人	15人

前回の改善計画	コロナの感染状況を確認しながら、ドライブを通して本人の思い出の場所を回る等、外出支援につながる取組みの計画を立て実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・特定の利用者(帰宅要求が強い)を優先にしてドライブに行くことが多く、計画的に外出支援が出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	11	3		15
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	10	3	1	15
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		12	3		15
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	6	5	3	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の為、本人の思い出の場所は回れていないが、利用者の状況を確認しながら散歩や近隣のドライブへ出かけている。 ・本人の家族や近所の親戚とも挨拶を交わし、良好な関係を保つようにしている。 ・コロナワクチン接種に伴い、ドライブを通して、外出支援に繋げている。 ・情報提供書の内容や送迎時での家族との会話、本人からの聞き取り等で情報を得ている。また、訪問の際での様子も参考にしている。 ・普段の会話から、これまでの生活スタイルや人間関係については理解している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響もあり、地域との関わりがなく遠くへのドライブも行えていない。 ・職員の声掛けで利用者が生活スタイルを話してくださる方もいるが、認知症や口数が少ない利用者の情報を家族から聞き取れていない。 ・介護度が高い利用者、または、少し控えめな利用者に対して外出支援はできていない。 ・地域のボランティアの活用・祭りへの参加・公民館、博物館等公共施設の利用 ・本人と家族の必要な地域資源について活用は少なく、外出支援の計画も立てられない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・年間行事の中で外出が必要な行事に関して、有事にて実施できない場合は、代替の行事へ臨機応変に対応していく。 	

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月29日(17:30～21:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	2人	人	15人

前回の改善計画	<p>落ち着かない利用者に対して、良かった対応を申し送りノートへ記録し、職員間で情報共有を図る。ケアの改善が必要な時は、その都度終礼で話合うようにする。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> その日の様子は申し送りノートに記載していたが、良かった対応、声掛けに対しての記入されていない事が多い。 利用者の状態の変化に合わせたケアを行っているが、詳しく記録されていない。または、口頭のみでの申し送りになっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	7		15
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	6			15
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	10			15
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	8	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 気づいた事、変化があった事は、終礼やミーティング等で共有している。 家族からの情報や当日の体調、表情、言動の変化に注意し、職員間での共有ができている。 本人の状態を考慮し、食事の時間、入浴から清拭への変更等を行っている。 効果ある言葉かけ、良かった対応の情報をノートに記録、情報の共有を図っている。 他事業所(法人内)に相談し、アドバイスを受けることが出来ている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 時間が取れず記録できていない、忘れている 重度利用者が居室で過ごす事が増えている。 ホール内で帰宅願望が強い利用者に対して改善が少なく、同じ事の繰り返しが見られる。 現在、外出支援は難しい。 ケアの改善策などに、活かされていない。 色々な支援を行った場合でも、落ち着かない事がある。他の利用者より大声で指摘される事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"> 申し送りノートを活用し、ケアで疑問に思った事や、困っている事をノートに記載し、アドバイスがあれば記入してもらう。 アドバイスをもらい実行した事に対して、ミーティングで評価する。

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月29日(17:30～21:00)
6. 連携・協働	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	5人	5人	15人

前回の改善計画	地域で行われる防災講座や、地域ケア会議が例年通り行われる際は、管理者、ケアマネ以外の職員の参加も時間調整をして参加が出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナの影響もあり、地域のケア会議の中止が続き、開催されても人数制限があり積極的な参加はできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	5	6	1	15
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		6	6	3	15
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		2	5	8	15
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		1	7	7	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネ、管理者は参加している ・医療機関、訪問看護からのフォーリー交換、膀胱洗浄、パウチ交換等を口頭や紙面での情報を得られている。 ・コロナで敬老会、クリスマス会が縮小され利用者と事業所職員で行った。 ・利用者に関わる他職種との会議は、ケアマネを中心に行われている。 ・防災講座や訓練は年2回取り組んでいる。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響で、地域活動が少ない。地域イベントが中止となっている。 ・利用者と一緒に庭の掃除が出来ていない。・地域住民(子供たち)が事業所を知らない。 ・不特定多数の集まりや地域住民の施設訪問等行えていない。 ・業務優先で、参加できる現場対応職員の確保が出来ていない。 ・地域での集まりやイベントの参加、ボランティアなどの受け入れが出来ていない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活動(オレンジカフェ、福祉祭り等)に、少しでも多くの利用者が参加できるように、家族への声掛け案内と参加するに当たり必要とする支援を他職種、職員間で連携を取り、地域と関わる機会を増やしていく。 	

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3 年 9 月 29 日 (17:30 ~ 21:00)

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	7人	1人	人	15人

前回の改善計画	リーダー以外の職員も連絡ノートを確認するようにする。また、家族からの要望・苦情があった場合、その内容をコピーして申し送りノートへ貼り、職員へ周知し対応する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの連絡は、ノートをコピーして申し送りノートに貼り出し、情報の共有出来ている。 ・リーダー以外の職員は、目を通すことが少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	4	4	7		15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	8	1		15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	2	5	3	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		4	7	4	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートに家族からの要望、情報、苦情等を確認している。内容はコピーをしてノートに張り出し、情報共有にしている。 ・利用者家族からの意見などを終礼で情報共有し、ケアマネから家族の意見や苦情を聞き、話し合いで改善に取り組んでいる。 ・電話や連絡帳での家族の意見記入、送迎時の家族への報告など、意見、要望は取り入れ反映できている。 ・運営推進会議に関して、人数制限がある中、書面にて意見などはもらえている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・意見、苦情にすべて目を通していない ・地域の方からの意見や苦情を職員に周知されていない。 ・地域の苦情は現場にあまり届いていない。(上層部で対応していると思う) ・家族からの要望がエスカレートする時もあり、むつかしい時もある。 ・リーダーではない時、中々連絡帳を見ることがない(全くではない) ・運営に関して、職員が関わる機会がほとんどない。 ・運営に反映するが、持続修正が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの連絡事項は、コピーして申し送りノートに貼り付け、内容(服薬、利用)によっては、管理者、ケアマネ、看護師に確認してからの返信を行うようにする。 	

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月29日(17:30～21:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	7人	1人	15人

前回の改善計画	研修の案内を、職員が見やすい位置(事務室)に張り出し、個々で確認を行いながら、積極的に興味ある研修やスキルアップにつながる研修に参加が出来るように取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・貼り出しは行わず、回覧で案内したり、月1回の法人内勉強会をミーティング前に行った。 ・スキルアップに繋がる研修(外部)へ、数名の職員が参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	11	1	1	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	5	1	15
③	地域連絡会に参加していますか		1	7	7	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	11		2	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント、アクシデント報告で職員の共通理解がなされている。 ・老健局介護福祉部の勉強会に参加、または、レポート提出に取り組んでいる。 ・インシデントを通してケアの質、対応の見直しが出来ている。 ・研修や資格取得の為の情報は、その案内を通して情報は得ている。 ・インシデント報告を回覧し、毎月のミーティングではインシデント、アクシデントの振り返りを行い、事故が起きないように取り組んでいる。 ・月1回の勉強会を開催して参加している。 ・リスクマネジメントに取り組み、事故やトラブルを未然に防げるよう気をつけている。 ・スキルアップにつながる研修に、参加出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの影響もあり、研修への参加はできていない ・資格取得やスキルアップの為の外部研修に参加していない。 ・地域連絡会に参加できていない。 ・皆が進んで研修参加をしていない。 ・研修に関する案内を張り出してない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・インシデント・アクシデントに繋がりそうな場面が見られた場合、リーダーに伝え申し送りノートに記入、終礼で情報共有をする。 	

小規模多機能型居宅介護ノア

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和3年9月29日(17:30～21:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	9人	1人	人	15人

前回の改善計画	利用者の情報は、周りを意識して事務室等とするなど、プライバシーを守るように職員一人ひとりが心がけるようにする。トイレでの見守り、介助をする際は、ドアを閉め当たり前の事として利用者への配慮に意識して実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・意識してドアを閉めるようになった。 ・夜間帯や職員の人数がない時は、ホールが気になり開けて対応することがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	1		1	15
②	虐待は行われていない	14			1	15
③	プライバシーが守られている	4	11			15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	4	6	4	1	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	9	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束については勉強会が行われ、身体拘束についての知識を深め現場では身体拘束は行われていない。 ・身体虐待に他、利用者に対する常日頃の言動についても注意を行っている。 ・トイレ、浴室、個室での清拭等、施設内でのほか、訪問時でも本人や周囲に配慮している。 ・浴室のドアに張り紙でノックをして入室するように、意識して行っている。 ・出入りは自由にでき、本人の行動制限を行うことなく、外へ出ていく利用者には職員が付き添い見守っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・トイレでの転倒をしないように見守りの為、ドアを開けてしまうことがある。 ・時々、職員間の話の中に利用者の話があり、それを他の利用者に聞かれていることがある。 ・申し送り等で利用者の情報を報告する際、本人に聞こえないようにする等、配慮が出来ていない時がある。 ・連絡帳を綴る時に、他の利用者の用紙を間違えて綴る事がある。 ・業務に追われて利用者のプライバシーが守られていない行動をしている。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・申し送りの際、声の大きさに注意する。また、利用者の前やホール内でプライバシーに関する会話に対し配慮する。 	